

高温下における加熱変形特性

耐燃性ポリエチレンの加熱変形率は、耐燃性ポリエチレンの許容温度 75°C以下の領域においてはビニルよりも優れていますが、90°Cを越えると加熱変形率が大きくなります。このことから、電線の温度上昇を左右する”多条布設”や”周囲温度”にも注意を払った電線サイズの選定が必要です。詳細については、JCS 0168-1:2004 を参照して下さい。

高温下における耐燃性ポリエチレンの加熱変形特性について、ビニルおよび架橋ポリエチレンと比較した結果について以下に示します。

【各種材料の加熱変形特性】

1. 試験方法

試験方法 : JIS C 3005 の 4.23

試料 : 耐燃性ポリエチレン、ビニルおよび架橋ポリエチレン

荷重 : 荷重 10N

加熱時間 : 30 分

2. 試験結果

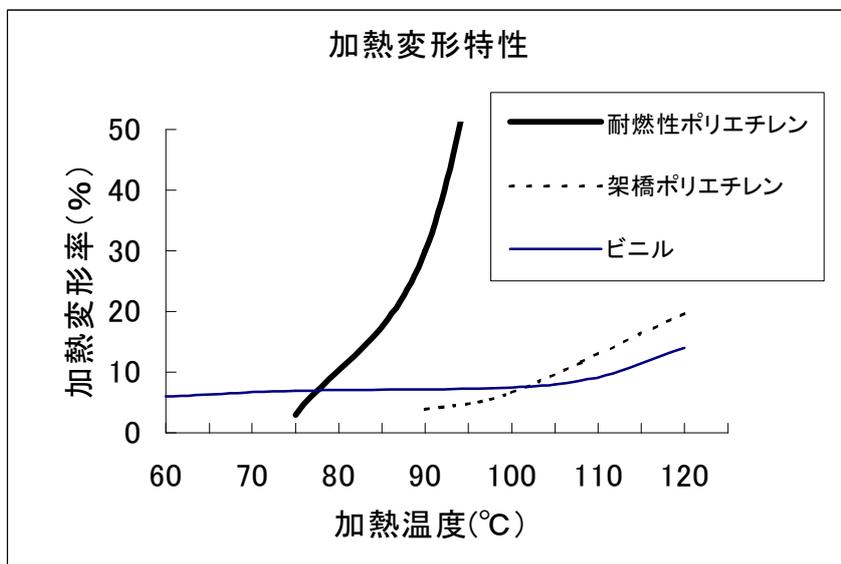


図 各種材料の加熱変形特性